

機器仕様書
高機能形熱画像カメラシステム
HT-4500STD

1. 概要

- 工場火災などの火元の発生を事前に検知する防災装置です。
- 発火する以前の異常な発熱状態を事前に検知して各所に状況を通知するシステムです。
- ガス等による異常な温度上昇を画像で示し、危険を事前察知することが可能です。
- 予め想定される温度以上（上限 500℃）を認識するサーマルセンサーとその部分をリアルタイムに可視化するカメラです、周囲の揮発性がすを検知するモジュールを1つのシステムにしました。
- サーマルセンサー画像、リアルタイム映像を外部に出力する事が可能です。
- 異常な温度の上昇を受信した場合は、予め登録した携帯電話（機種によります）に以上内容をメールで発信する事が可能です。

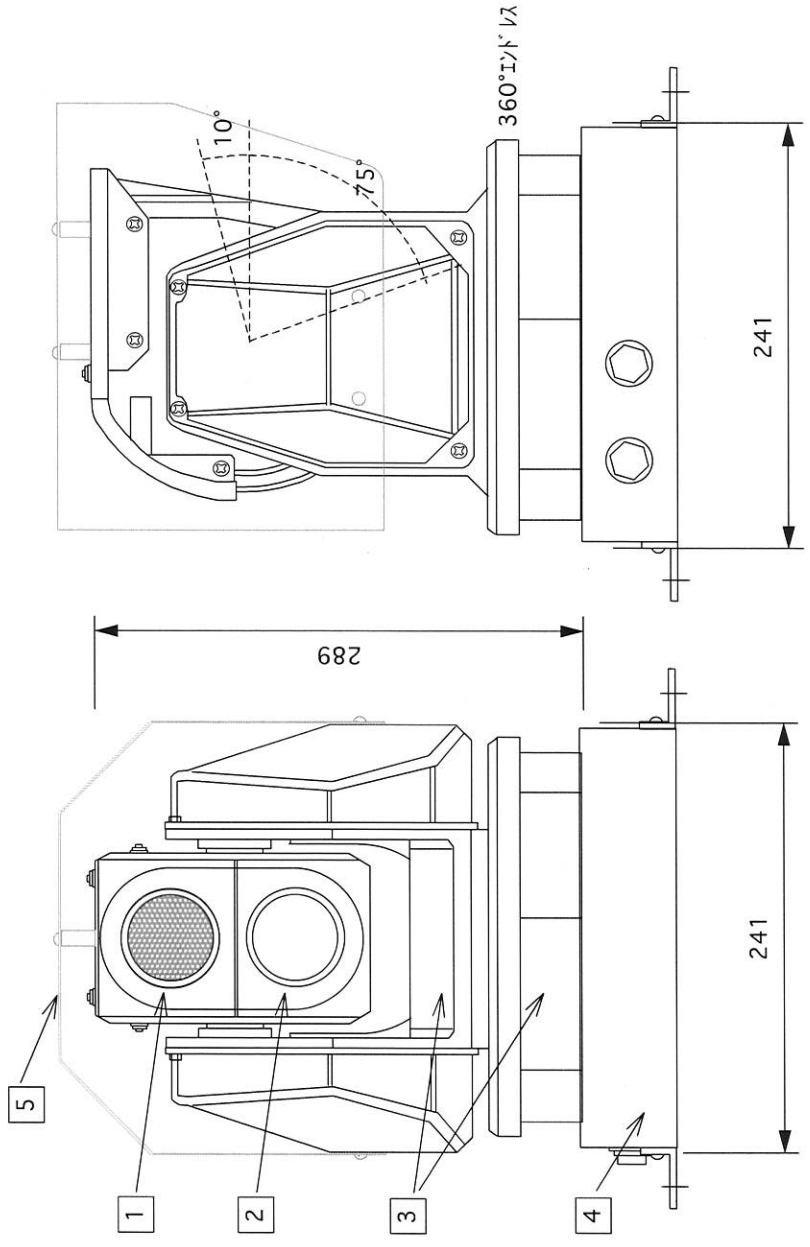
2. 特徴

- カメラ部は屋外仕様（IP65）です。
- 揮発性ガス（メタンガス、水素ガス、プロパンガス、イソブタンなど）センサーを搭載しています。
- 監視用のアプリケーションでは各部の温度区分の設定、リアルタイム温度表示、カメラ旋回部プリセット動作の設定、サーマル画像と可視化映像の2画面表示、その他システムの通信設定が可能です。
- センサー、画像などは 4.9GHz 帯の無線装置で伝送が可能です。

3. 主な仕様

制御部	無線部：IEEE802.11g 準拠
通信インターフェース	HUB を含む制御ボード
映像デコーダ	ビデオ信号 - インターネット
可視化カメラ	CMOS センサーカメラ
有効画素数	180 万画素
オンボードレンズ	f=8mm
画像	JPEG、最大 30fps
検知温度範囲	-40°C～+500°C
解像度	320×256pix
測定視野	48° (H)×39° (V)
旋回部	上：10° 下：90° 旋回：360°
重量	約 12kg
アプリケーションの表示	<ul style="list-style-type: none"> ・サーモグラフィー画像 ・ビデオ映像 ・ガスセンサーデータ ・時系列温度検出 ・センサー音 ・形態通信機能

- | | |
|---|----------------|
| 1 | 赤外線サーモグラフィカメラ |
| 2 | C-MOSセンサーカメラ |
| 3 | P/T旋回台 |
| 4 | コントロールユニット |
| 5 | サンシェード (オプション) |



設計	尺度	名称	異常過熱部監視装置: HT-4500STD
製図	記事	日付	
検図	記事	図番	
承認		Hibino Data-Com	
			K.Ogimura